十八史略（先従レ隗始）　＊＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

燕人立ニ太子平一為レ君。是為ニ昭王一。弔レ死ヲ問レ生ヲ、卑レ辞厚レ幣ヲ、以テ招ク賢者ヲ一。問ニ郭隗一曰ク、「斉因ニ孤之国ノ乱ニ而襲ヒ破レ燕ヲ。孤極メテ知ル燕ノ小ニシテ不レ足ラ以テ報ユルニ誠ニ得テ賢士ヲ一与ニ共ニシ国ヲ一、以テ雪ガント二A先王之恥ヲ一、孤之願ヒ也。先生視テ可ナル者ヲ一、得ント身ヲ事フルヲ之ニ一。」

隗曰ク、「古之君、有リテ以テ千金ヲ一使ムルヲ二ニ人求メ一A千里馬ヲ一者。買ヒ二死馬ノ骨ヲ一五百金ニ一而返ル。君怒ル。涓人曰ク、『死馬且ツ買レ之、況ンヤ生ケル者乎。馬今ニ至ラント矣』。不シテ二期年ヲ一千里ノ馬至ル者三。今王必ズ欲レ致セB士ヲ一、先ツ従レ隗始メヨ。況ンヤ賢ナル於ヨリ隗ニ者、豈ニ遠シトセン二千里ヲ一哉」。

於レ是ニ、昭王為レ隗ノ改メニ築キテ宮ヲ一、師ニ事ス之ニ一。於レ是ニ、士争ヒ趨レ燕ニ。

問一　二重傍線a～dの漢字の読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

問二　波線A「雪」、B「致」のそれぞれの語の意味を表す適切な二字の熟語を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

A「雪」　ア　雪隠　イ　雪辱　ウ　雪客　エ　蛍雪

B「致」　ア　致命　イ　致仕　ウ　一致　エ　招致

問三　傍線①の意味を十五字以内で説明しなさい。（句読点は一字と数える。）

問四　傍線②で、昭王は何を指してこう述べているのか。その箇所を本文中から過不足なく抜き出しなさい。（訓点は省略してよい）

問五　傍線③に、次の書き下し文に従って返り点を施しなさい。

「古の君に、千金を以て涓人をして千里の馬を求めしむる者有り。」

問六　傍線④・⑤・⑥を現代語訳しなさい。

問七　点線A「千里馬」、B「死馬」は、それぞれだれを喩えているか。最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア　賢者　イ　郭隗　ウ　昭王　エ　涓人

問八　点線C「先従隗始」という成語は、現在どのような意味で用いられているか。二十五字以内で説明しなさい。

学年	組	番号	氏名	得点

問一	問二	問三	問四	問五	問六		問七	問八	
a	A			古之君、有以千金使涓人求千里馬者。	④	⑤	A		
b	B						B		
						⑥			
c									
d									

十八史略（先従レ隗始）　＊＊

〔出題の意図と留意点〕　標準なのでやや難しい漢字の読みや返り点を施す設問を出題したが、中心は現代語訳と指示内容の設問となる。

☆解答例と配点

問一　a　しめ　b　つか　c　ため　d　おもむ　〈２点×４〉

問二　A　イ　B　エ　〈２点×２〉

問三　へり下った言葉遣いをすること。（一五字）　〈３点〉

問四　斉因孤之国乱而襲破燕　〈４点〉

問五　古之君、有下以二千金一使二涓人求一千里馬一者上。　〈４点〉

問六　④　死んだ名馬の骨でさえ（高い値で）買ったのですから、まして生きている名馬ならなおさら（もっと高い値で）買ってくれる（と人々は考えるでしょう）。

⑤　まる一年（ちょうど一年）

⑥　どうして千里の道を遠いと思いましょうか。（いや、思わないでしょう。）　〈６点×３〉

問七　A　ア　B　イ　〈２点×２〉

問八　何かを行う場合、まず言い出した人から始めなさい。（二十四字）　〈５点〉

計50点